



HELLO! グレン・オリバー・サントスです

HELLO! フィリピン出身のグレン・オリバー・サントスです。旅行、歌、楽器の演奏、料理が好きです。また、暇があれば本を読んだり、映画を見たりすることも楽しんでます。日本に足を踏み入れて9年が経ちました。私は自分の国で看護師の学位を取得し、その後、セールスとマーケティングのコースも勉強し始めました。また、当時は自分のビジネスを持つことに挑戦していたので、人間関係や管理も今までの私のスキルの1つになりました。さらに、私は私達の町で活発な若者のリーダーでもあり、人々やコミュニティを同様に支援し、彼らの成長と成功の一部となるのが好きです。また、いくつかの都市や国を訪れ、一連のリーダーシップセミナーとトレーニングを実施し、ビジネスを促進する方法を教え、人生でより多くのことを達成し、発展させる力を与えてきました。

9年前、私はIYFと呼ばれる国際的に活動している団体のボランティアとしてここ日本で旅を始め、若者に英語

を話し、自信をつけ、人生に対する適切な考え方を育み、彼らは気づいていないけれど、すでに持っているその能力と可能性を発見する方法を教えました。そうしている間に、私はここに永久にとどまり、ここで人生を生きているという心を持っていました。正しい考え方を持つことは、あなたが今後の困難に立ち向かう準備をし、全世界に明るくより良い未来をもたらすと信じています。多くの人が言うように、人生は簡単ではありません、私もそれに同意します。しかし、課題を克服する方法を知る知恵を持ち、強い心を持って、人生の長い道のりを導くことができます。

私はこの仕事の前にインターナショナルスクールで働いていました。子供達が一步一步成長していく姿を見て、少しずつやり遂げていく姿が頼もしかったです。他の仕事と同じように、一日の終わりに、時には疲れを感じますが、学生と一緒にいて、彼らの進歩を見ると、充実感と喜びを感じました。さらに、彼らが幸せで楽しんでいることを感じることは、私の士気と仕事の精神を高めました。

他の親と同じように、彼らが子供達に望んでいるのは最高のものだけであり、今、私も家族を持つ身になり、私も彼らのために最高のものだけを願っています。私達が人生で

グレン・オリバー・サントス(かいち学童)

一生懸命働く理由の1つは成功することですが、これとは別に、私達の心の底では、私達は皆幸せになりたいと思っており、それが私達が継続するための最大の理由だと思います。Kaichiの新しい先生として、私は心を注ぎ、会社のさらなる成功に向けて最善を尽くします。会社だけでなく、学生全員の皆さんにも関係する、誰もが覚えているユニークな貢献をしたいと思っています。皆さんのご多幸を願っております。いつも人生で最も幸せな一日を過ごせますように。



ルイージの ちょっと TEACHER'S VOICE

ルイージ・イルストレ(かいち学童) 人の心のエンジンとブレーキは欲望と自制心

ゴールデンウィークにフィリピンに帰省してきました。ベンゲット州を訪れ、故郷に帰り、最後にフィリピンの親戚に娘を紹介するために帰国するという楽しい旅



をするのができました。いつもはバスに乗ってあちこち行きますが、フィリピンの運転免許の更新ができたので素敵な車で家族と一緒にさまざまな場所を訪れることができました。ドライブをしながら、きれいな景色、山を囲んでいる真っ白な雲もたくさん見られました。田舎では鶏や牛は自由に道を歩き回っていて、それがとても素晴らしいと思いました。

しかし、帰国時の気温が48度でしたので日本に早く帰りたいかったです。

フィリピンに帰国する前に、日本の運転免許試験を受けることができました。運転試験の予約を取るための申請をし、2回の練習レッスンを受けてから試験当日までのプロセスは非常に難しいものでした。最初はとても落ち着いてリラックスしようとしていましたが、過剰な自信がパスを妨げてしまいました。「止まる」の手前で完全に止まられず、ブレーキを踏んで停止したつもりだったのですが、指導官はすぐに車を戻してくださいと言われ、失敗したと言われました。いくら運転技術が優れていても、必要なときは完全に停止しなければならないため、一回目の試験は合格できなかったと言いました。1か月後に2回目の運転免許試験を受けましたが、幸いにも試験に合格し、その日のうちに日本の運転免許証を取得することができました。

車の最も重要な部分はエンジンです。エンジンから発生した動力が車輪に伝わり、車は前に進みます。次に重要なことは、車を停止させるブレーキです。車を速く走らせるのはエンジンですが、実はブレーキがあるから車は速く走れるのです。ブレーキがあれば、たとえ車が最高速度で走行していても、停止することができます。一方、ブレーキがなければ車は停止することができません。したがって、これらの車はそもそも速く走ることができません。いくらエンジンが良くても、ブレーキが効かなければ車は



走れません。もはや危険な機械です。もちろん、アクセルをいっぱい踏んで、ブレーキをかけたとき、車は止まるべきですか？それとも走り続けるべきですか？…止まるべきです。ブレーキはエンジンに勝らなければなりません。それでこそ安全な車ですね。

人の心の世界もまさに車と同じです。車にエンジン

が付いているように、人の心の中には何かをやりたいという思いがあります。エンジンが車を前進させるように、人にも前進させるエネルギーがあります。これにより、人々は勉強に集中することができます。困難に耐えることができ、熱心に働き続けることができます。重要なことは、人は欲望を持つだけでなく、時には欲望を抑えるブレーキも必要だということです。人々は単に何かをしたいからといって前進し続けるだけではなく、ペースを緩める方法、さらには停止する方法も知っておく必要があるのです。今していることをやめて別のことをするために心はブレーキが絶対に必要です。欲望だけがあって、それを制御する力がなければ、それはブレーキのない車のようなものです。危険すぎます。毎日、どんなことにも心のブレーキを踏みながら生活しましょう。

Growing

生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

June 2023
Vol. 129
毎月10日発行

【本 部】
城東区今福西2-1-8モデラトWASHIMI 201
TEL.06-6939-0008

【今福教室】
城東区今福西 2-9-20
TEL.06-6934-4662
【諸口教室】
鶴見区諸口 4-14-9-1F
TEL.06-6912-3984
【今津教室】
鶴見区今津南 1-6-2-1F
TEL.06-6167-9722
城東区成育 5-22-10-2F
TEL.06-6786-1008
【エニグマ】
中央区谷町 9-4-5-3F
TEL.06-6777-1563

【今福第2教室】
城東区今福西 2-16-8
TEL.06-6931-2000
【関目教室】
城東区関目 4-6-17-2F・3F
TEL.06-6934-8117
【古市教室】
城東区古市 3-21-8
TEL.06-6931-0467
【カイチ予備校】
城東区今福西 1-10-17
TEL.06-6935-2220
【万緑会】
天王寺区上本町 6-9-10-3F
TEL.06-6772-5011



高木 秀章(塾長)

先生達も頑張ってます! 事業計画発表会を実施しました



▲伊藤先生のプレゼンテーション。
みんな大爆笑でした。

何と6時間!!ながーい。社員の先生達がこの発表のために作成したスライド数は400枚を超えます。

カイチは少し変わった会社です。カイチの先生達は授業を持って指導に当たっているのですが、その傍らで、それぞれのプロジェクトを担当しています。例えばカイチ個別の内容や仕組みを作っているのは関目の井上先生、トーキングキッズは近久先生。先日も外国人の先生達とサマーキャンプの下見に行きプログラムをあーでもないこーでもないと考えています。高殿や今福教室で指導している岡本先生はなんと、パスカルキッズの指導方法を全国に広げるため全国の先生達とやり取りをし、今やパスカルを指導する教室は全国に18教室もあります。



▲先日もTKチームで遠足の
下見に行ってきました。

このようにプロジェクトを担当している先生達は自分のプロジェクトをどうしていくかを事業計画で話します。もちろん、指導についても熱い発表が繰り返されます。100名近くいる非常勤の先生達はほとんどが元カイチ生です。彼らをどんな先生にしていけるのか、今津の熊谷先生や予備校の福井先生が自教室の人材育成について発表されていました。非常勤の先生達の能力をいかに引き出すか、また、そのように育てた先生達がいかに素晴らしい指導をしているか、先生達の思いにジーンとくる場面もありました。

また、マナロ先生の発表もユニークでした。みんなオリジナルTシャツを作って先生達全員でそれを着て教えるのはどうか?とか、生徒達におしゃれな通学用バッグを作ってあげたい!とか、もっと動きやすい職場になるように「働き方改革委員会を発足させよう!」など。お母さん目線、働く女性ならではのアイデア満載で面白かったです。

また、カトリーナ先生とシルバ先生は協力して、カトリーナ先生が日本の英語教育の問題提示をし、シルバ先生のプレゼンでその解決策を話すという内容でした。当然内容は全て英語で、私達にグイグイ質問してくるという油断できない内容です。私も「What do you think, Boss?」と当



▲外国人の先生達でハイチーズ、キマってます!

てられ心臓が飛び出しそうになりました。

このように、みんなで発表し合い、自分の仕事の振り返りや見通しを立てることと主体性を持ち自律して仕事ができるようになるだけでなく、「あの先生は今こんな仕事をしていてこんな成果を出しているんだ」とか、「文句を言っていたけどこの指導を作るのにこんなに苦労をしていたんだ」とか、お互いの理解を深め協力しやすくなる効果があります。

事業計画の最後には、1日のプレゼンが一番上手で面白かった人に贈られるプレゼン大賞と、現在みんなで頑張っているインスタグラムで投稿が上手な人に贈られるインスタ大賞、そして全社員の投票によって決定するこの1年間最も活躍した人に贈られるカイチオブザイヤーの発表があります。



▲カイチオブザイヤーは諸口教室の高木先生。
おめでとう!

今年度のプレゼン大賞は万緑会の伊藤先生。め切ギリギリまで訂正を繰り返した努力が報われました。インスタ大賞は今福教室の岸田先生。岸田先生は投稿のセンスがいい。フォロワーもダントツの600フォロワーを超えました。そして、栄えあるカイチオブザイヤーは諸口教室の高木先生に贈られました。昨年度を受験生、諸口教室は文理学科を16名全員合格という快挙と、文理学科長として31名の文理学科合格に貢献したことを多くの先生達から評価された結果でした。

6時間という長丁場でしたが、長さは一切感じませんでした。それぞれの先生達が、それぞれの個性で自分の思いと決意を語り、なんだか聞いている私が元気をもらいました。

最後に、普段は大人しい坪田先生が締めめの挨拶で、「みんなでいい塾を作ろう! エイ、エイ、オー、エイ、エイ、オー」と普段の坪田先生のキャラクターでは考えられないような大きな声で、先生達に檄を飛ばしてくれたのは、本当に胸が熱くなりました。坪田先生の掛け声で、「エイ、エイ、オー」と共に叫んだのですが、みんなで叫ぶと、こんなに気持ちがあたかぶるものなのだ、みんなでもっといい教室を作っていくという気持ちになりました。

カイチは子供達に学習やそろばん指導を通して将来の生きる力になり得る、努力と工夫の仕方を教える塾。そのためには、子供達を教える先生達が努力と工夫を続ける。まだまだ未熟な自分達ですが力を合わせて頑張っていこう。そういう気持ちになれた一日でした。



カイチからの お知らせ

- 6月17日(土)・6月24日(土)は中学生対象に期末テスト対策の9時間自習を13時~22時で行います。みんなで頑張りましょう。
- 6月25日(日)は珠算上級検定です。6月24日(土)は直前練習を実施いたします。時間については、各教室にお問い合わせください。
- 7月2日(日)は珠算段位検定です。7月1日(土)は直前練習を実施いたします。時間については、各教室にお問い合わせください。

